第 71 回昭和大学学士会総会

日時　2024（令和 6）年 11 月 30 日（土）　13：00 ～ 16：40
場所　昭和大学 4 号館 600 号教室
　　および 4 号館 201・202・301・302・401・402 号教室

第 71 回昭和大学学士会総会

Ⅰ．教育講演（ハイブリッド開催）

1）心臓血管外科領域における低侵襲治療の導入
昭和大学大学院医学研究科心臓血管外科学分野 教授　青　木　　淳‥‥152

2）臨床薬剤師育成システムの確立に向けて
昭和大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野 教授　田　中　克　巳‥‥152

3）初年次における要支援学生の早期把握に向けて
昭和大学富士吉田教育部 教授　小　倉　　浩‥‥152

Ⅱ．昭和大学学士会学術奨励賞授与

1. Effect of mastication on adult hippocampal neurogenesis in mice
Department of Orthodontics, Showa University School of Dentistry
Fumika Miyano
THE SHOWA UNIVERSITY JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES. 2023;**35**:171–177.

2. Secondary bladder cancer after permanent iodine-125 brachytherapy for prostate cancer
Department of Urology, Showa University Graduate School of Medicine
Kidai Hirayama
THE SHOWA UNIVERSITY JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES. 2023;**35**:39–45.

3. Characteristics of burst-generating networks released by disinhibition in the spinal cord of neonatal rats
Department of Physiology, Showa University School of Medicine
Shu Takahashi
THE SHOWA UNIVERSITY JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES. 2023;**35**:82–91.

4. Dual Energy CT for determining the severity of acute pancreatitis
Department of Radiological Technology, Showa University Hospital
Hirotaka Hamada
THE SHOWA UNIVERSITY JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES. 2023;**35**:11–18.

5. 急性冠症候群において第二世代の薬剤溶出性ステントを留置後の血小板機能と晩期内腔損失との関連
昭和大学横浜市北部病院循環器内科
井　川　　渉
昭和学士会雑誌．2023;**83**:20–29.

6. Application of optical dental impression data for personal identification
Department of Special Needs Dentistry, Division of Hygiene and Oral Health, School of Dentistry, Showa University
Yuriko Usuda
THE SHOWA UNIVERSITY JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES. 2023;**35**:63–72.

Ⅲ．一般演題，学位論文内容発表

1. 大腸内視鏡的粘膜下層剥離術後粘膜欠損に対する Loop9 法
昭和大学大学院医学研究科消化器内科学分野　田 邊 万 葉・ほか‥‥153
2. 日本人の整形外科患者の孤立性末梢型深部静脈血栓症に対する DOAC 投与の検討
昭和大学大学院医学研究科循環器内科学分野　大 村　歩・ほか‥‥153
3. 同一病変サイズ指数ガイド下肺静脈隔離における通常出力通常時間アブレーションと
高出力短時間アブレーションの比較
昭和大学大学院医学研究科循環器内科学分野　間 瀬　浩・ほか‥‥153
4. 回転粥腫切除術で治療した石灰化結節のステント再狭窄メカニズム
昭和大学大学院医学研究科循環器内科学分野　成 井 崇 朗・ほか‥‥153
5. Lipopolysaccharide（LPS）誘導性肺障害モデルマウスにおける
気道炎症と肺の線維化に対するフェブキソスタットの効果
昭和大学大学院医学研究科呼吸器アレルギー内科学分野　池 田　均・ほか‥‥154
6. がん患者免疫能としての腸腰筋指数（PMI）による
免疫チェックポイント阻害剤（ICI）の臨床効果予測に関する研究
昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野　鶴 井 敏 光・ほか‥‥154
7. L- アスパラギナーゼによる薬物相互作用の機序解明に向けたラットにおける投与方法の検討
昭和大学先端がん治療研究所　長谷部友紀・ほか‥‥154
8. 自己免疫疾患患者に発症したニューモシスチス肺炎の死亡リスク因子
昭和大学大学院医学研究科法医学分野　清 水 国 香・ほか‥‥154
9. 関節リウマチ患者における生物学的製剤使用と経済的負担感の関係性の検討
昭和大学大学院医学研究科リウマチ・膠原病内科学分野　高 橋　良・ほか‥‥154
10. 日本人関節リウマチ患者 1,890 例を対象とした生物学的製剤の継続不良因子に関する網羅解析
昭和大学大学院医学研究科臨床薬理学分野　吉 澤 友 里・ほか‥‥155
11. ドナーミルクを使用した生後 24 時間以内の経腸栄養開始が
超低出生体重児の短期予後に与える影響
昭和大学大学院医学研究科小児科学分野　長谷部義幸・ほか‥‥155
12. 慢性期統合失調症患者における血清アディポカインと精神症状，抗精神病薬との関連
昭和大学大学院医学研究科精神医学分野　大 野 泰 裕・ほか‥‥155
13. 取り下げ
14. 全身及び局所的酸化ストレスは，明らかな男性不妊原因がない不妊カップルの
男性における精子異常と独立して関連している
昭和大学大学院医学研究科産婦人科学分野　陳　霖 稷・ほか‥‥155
15. 日本における高齢者長期ケアに対する医療保険及び介護保険での
不充分なニーズについての調査研究
昭和大学大学院医学研究科麻酔科学分野　石 川 正 樹・ほか‥‥155
16. 眼窩下壁骨折における骨折部の病理学的観察
昭和大学大学院医学研究科眼科学分野　嶌 嵜 創 平・ほか‥‥155
17. トロッカーを使用する眼外鑷子ガイド変法による強膜内固定術
昭和大学大学院医学研究科眼科学分野　木佐貫祐揮・ほか‥‥156
18. 投球障害例の世代間における胸郭可動性の検討
昭和大学スポーツ運動科学研究所　阿 蘇 卓 也・ほか‥‥156
19. 65 歳以上の骨粗鬆症患者における色素上皮由来因子とサルコペニアについての研究
昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野　中 村 彰 太・ほか‥‥156

20. トリプルネガティブ乳癌における HER2 低発現の臨床病理学的特徴の解明
昭和大学大学院医学研究科臨床病理診断学分野　加 藤 倫 子・ほか‥‥156
21. ベラパミル錠の簡易懸濁・粉砕が薬物動態に及ぼす影響
～健康成人を対象とした薬物動態比較試験～
昭和大学大学院医学研究科臨床薬理学分野　熊 谷 澄 人・ほか‥‥156
22. 塩化セチルピリジニウム（CPC）洗口液がデンチャープラーク内細菌叢に与える影響
昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野　田 原 広 子・ほか‥‥157
23. 全部床義歯の製作と食事指導による栄養状態への影響に関する探索的研究
昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野　酒 向 遥 香・ほか‥‥157
24. 睡眠時ブラキシズム患者由来 iPS 細胞を用いた網羅的遺伝子発現解析
昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野　佐 藤 太 朗・ほか‥‥157
25. セリア安定化ジルコニア / アルミナナノ複合体（Ce-TZP/Al_2O_3）の表面粗さが
歯肉接合上皮細胞の接着に及ぼす影響
昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野　山 森 庄 馬・ほか‥‥157
26. マウス咀嚼運動における大脳皮質ニューロンの 2 光子カルシウムイメージング解析
昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野　片 桐 崇 史・ほか‥‥157
27. 上顎無歯顎インプラント症例のデジタル印象採得におけるスキャン補助デバイスによる
精度への影響の口腔内での評価
昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野　芦 田 圭 介・ほか‥‥157
28. ジルコニア製 2 重冠に特有な維持力発現に関する基礎的検証および応用
昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野　吉 澤 瑞 真・ほか‥‥158
29. 関節円板の滑膜変性は変形性顎関節症の病態制御に寄与する
昭和大学大学院歯学研究科歯科矯正学分野　澁 坂 和 大・ほか‥‥158
30. 取り下げ
31. 超硫黄分子は関節の恒常性維持と骨修復に寄与する
昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野　前 村 美 希・ほか‥‥158
32. 筋上皮細胞における低酸素曝露の影響の検索
昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野　金田一和香・ほか‥‥158
33. Hepcidin がもたらすラット口内炎治癒促進効果
昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野　田 口 直 渡・ほか‥‥158
34. 癌骨浸潤モデルにおける抗 RANKL 抗体と抗 PD-1/PD-L1 抗体の作用解析
昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野　趙　　柏 欽・ほか‥‥159
35. 顔面領域の神経障害性疼痛における三叉神経節での interleukin（IL）-33 の役割の解明
昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野　池 端 陽 介・ほか‥‥159
36. 腫瘍タンパク質 D53（TPD53）は低悪性度口腔扁平上皮癌の細胞増殖・浸潤を増加させる
昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野　渡 邊 匡 崇・ほか‥‥159
37. 口腔細菌 *Streptococcus oralis* の菌体表層 5'-nucleotidase（Nuc）による免疫調節機構
昭和大学大学院歯学研究科障害者歯科学分野　中 村 夏 野・ほか‥‥159
38. 集束イオンビーム－走査電子顕微鏡（FIB-SEM）を用いた成長板軟骨の三次元微細構造解析
昭和大学大学院歯学研究科歯科薬理学分野　松 島 英 輝・ほか‥‥159
39. 昭和大学藤が丘病院歯科・歯科口腔外科における医科歯科連携の実際
昭和大学藤が丘病院・病院歯科　安藤有里子・ほか‥‥160
40. Down 症候群児における乳歯萌出・全身発達・摂食の関連について
昭和大学大学院歯学研究科口腔衛生学分野　久 本 奈 未・ほか‥‥160
41. 緩和ケア病棟を持たない急性期総合病院の薬剤師における緩和医療のコンピテンシーの開発
昭和大学大学院薬学研究科毒物学分野　渡 邊 一 史・ほか‥‥160

42. 免疫関連有害事象（irAE）管理を目的とした
Personal health record（PHR）アプリの導入における動作確認試験の検討
昭和大学大学院薬学研究科がんゲノム医療薬学分野　半 田 智 子・ほか‥‥161
43. セフカペンピボキシルによる抗 PD-1 抗体作用減弱に対する
Bifidobacterium longum および *Bifidobacterium infantis* の改善効果の検討
昭和大学大学院薬学研究科薬理学分野　船 山 英 治・ほか‥‥161

教育講演

1. 心臓血管外科領域における低侵襲治療の導入

昭和大学大学院医学研究科心臓血管外科学分野教授
青 木　淳

心臓血管外科で行う手術は，弁膜症や虚血性心疾患に対する開心術，大動脈疾患に対する人工血管置換術などがある．これらの手術は，生命予後を改善する効果があり，開心術は機能回復手術の為，術後は生活の質が向上し，手術による利益は大きい．しかし，対象となる臓器が体深部にあり，到達する為には，開胸や開腹が必要になる事，手術中の循環維持の為，体外循環が必要な事から，侵襲が大きく，高齢者や合併疾患を有する症例では，手術が施行できない，あるいは，患者が手術を拒否する事がある．幸いに，心臓・大血管には，大腿動脈などの末梢動脈からアクセスする事が可能で，冠動脈病変に対するカテーテル治療，更に，さまざまなデバイスの進歩により大動脈疾患に対するステントグラフト内挿術，大動脈弁狭窄症に対するカテーテル大動脈弁移植術が導入された．これらの低侵襲治療の導入により，今まで手術を受ける事が出来なかった方々が心臓・大血管の手術を受ける事ができるようになり，その低侵襲性から治療方針が変わった疾患もある．カテーテル治療は，低侵襲という利点は大きいが，適応・耐久性など解決すべき点も多く，各症例に合わせて適切な治療法を選択する事が重要であり，これらの内容を概説する．

2. 臨床薬剤師育成システムの確立に向けて

昭和大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野教授
田中　克巳

本学薬学部のブランディングは「臨床薬剤師」の育成であり，そのシステム確立は最重要である．病院薬剤学講座は，臨床業務を遂行しながら，教育職員として教育と研究にも取り組む臨床系講座として誕生し（2010 年），「臨床薬剤師」の育成と輩出を目標に掲げた．「至誠一貫」の精神のもと，学部を超えた臨床教育と医療人の育成に向け教育環境を整備しつつ，同年，「薬剤師レジデント制度（現臨床薬剤師研修制度）」を開始して以降多くの修了生を輩出している．主体的に薬物治療に参画する臨床実践教育に重点を置き，患者や医療者から信頼される真の「臨床薬剤師」を育成するため，研修制度を 2 年制とした（2019 年）．その目的は，「全ての薬剤師に求められる幅広い基本的な能力（知識・技術・態度・情報収集力・総合判断能力）を身につけること」とし，プログラムに，薬学部ディプロマ・ポリシー（卒前教育）と臨床研修薬剤師の研修プログラム（卒後教育）との一貫性を持たせているのも大きな特徴である．講演では，「臨床薬剤師」育成システムの確立に向けたこれまでの取り組みを紹介したい．

2024 年 10 月現在，病院薬剤学講座員は 118 名であり，臨床研修薬剤師 64 名，そして認定，専門，指導等の資格を持つ薬剤師は延べ 303 名と，医療現場（薬剤部・薬局）において「臨床薬剤師」の育成が可能な教育環境を有しており，今後も臨床業務を遂行しつつ，教育，研究に鋭意邁進したい．

3. 初年次における要支援学生の早期把握に向けて

昭和大学富士吉田教育部教授
小 倉　浩

18 歳人口は平成 4 年度の 205 万人をピークとして年々減少し，令和 6 年度は 109 万人とピーク時の約半数となった．この帰結として平成 5 年度の大学進学率は約 61％となり，高校生の 5 人に 3 人が大学に進学している．これまで大学進学を考慮しなかった成績分布下位の高校生の進学，および従来の学力試験とは異なる観点で実施される多様な入試形態の導入により，大学入学時の学力分布が下方に広がっている．「基礎学力がない」学生が大学初年次において修学困難となる事例が増加し大きな問題となっているが，本学にもその影響は及んでいる．基礎学力不足の学生に効果的な修学支援を行うためには，できるだけ早期にその学力特性を把握し，不足部分を補うための方策を実施することが求められる．本発表では，基礎学力不足の学生の早期発見，およびそれらの学生が結果的に修学困難におちいる可能性を予測することを目指し，近年発達した機械学習の手法によるデータ解析を実施する．使用するデータは，入学直後に実施する基礎学力テスト（数

学，物理，化学，生物，日本語）および TOEFL ITP テストの点数，入学 1 か月後に行われる医療サイエンス系 3 科目（物理，化学，生物 3 分野）の確認テストの点数など，入学後早期に入手可能なデータである．どの機械学習手法が優れた予測結果を示すのか，およびこれらの解析を通じて確認された各学部の初年次学生の特質についても報告する．

一般演題，学位論文内容発表

1. 大腸内視鏡的粘膜下層剥離術後粘膜欠損に対する Loop9 法

[1] 昭和大学大学院医学研究科消化器内科学分野
[2] 昭和大学江東豊洲病院消化器センター
田邊　万葉[1,2]，井上　晴洋[1,2]
島村　勇人[2]，　年森　明子[2]
藤吉　祐輔[2]，　汐見大二郎[2]
岸　　優 美[2]，　牛久保　慧[2]
西川　洋平[2]，　鬼 丸　　学[1,2]
伊藤　敬義[1,2]，浦上　尚之[1,2]
横 山　　登[1,2]

【発表内容掲載論文】
Endosc Int Open. 2024;**12**:E947–E954.

2. 日本人の整形外科患者の孤立性末梢型深部静脈血栓症に対する DOAC 投与の検討

[1] 昭和大学大学院医学研究科循環器内科学分野
[2] 昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門
大 村　　歩[1,2]，曽根　浩元[2]
武井　洋介[2]，　田代　一真[2]
佐藤　督忠[1]，　江波戸美緒[1]
鈴 木　　洋[1]

【発表内容掲載論文】
Annals of Vascular Diseases. 2024;**17**:371–377.

3. 同一病変サイズ指数ガイド下肺静脈隔離における通常出力通常時間アブレーションと高出力短時間アブレーションの比較

[1] 昭和大学大学院医学研究科循環器内科学分野
[2] 昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門
間 瀬　　浩[1]，小貫　龍也[1]
杉山　拓士[2]，新井　脩平[2]
中村　友哉[2]，倉田　征昭[2]
若月　大輔[2]，浅 野　　拓[1]
鈴 木　　洋[1]

【発表内容掲載論文】
J Atr Fibrillation Electrophysiol. 2023;**16**:12–18.

4. 回転粥腫切除術で治療した石灰化結節のステント再狭窄メカニズム

[1] 昭和大学大学院医学研究科循環器内科学分野
[2] 昭和大学臨床薬理学研究所
[3] 昭和大学薬理科学研究センター
成井　崇朗[1]，山本　明和[2]
岡部　俊孝[1]，磯村　直栄[1]
落合　正彦[1]

【発表内容掲載論文】
Can J Cardiol. 2024;**40**:1998–2007.

5. Lipopolysaccharide（LPS）誘導性肺障害モデルマウスにおける気道炎症と肺の線維化に対するフェブキソスタットの効果

[1] 昭和大学大学院医学研究科呼吸器アレルギー内科学分野
[2] 昭和大学医学部内科学講座呼吸器アレルギー内科学部門
池 田　均[1]，大 田　進[1]
吉津　千慧[2]，江田　陽子[2]
後藤　唯子[2]，江波戸貴哉[2]
賀嶋　絢佳[2]，佐藤　裕基[2]
能 條　眞[2]，金子　佳右[2]
三國　肇子[2]，岡﨑　朋子[2]
眞 鍋　亮[2]，宮田　祐人[2]
渡部　良雄[1]，楠本壮二郎[1]
田中　明彦[1]，相良　博典[1]

【発表内容掲載論文】
The Showa Medical University Journal. in press

6. がん患者免疫能としての腸腰筋指数（PMI）による免疫チェックポイント阻害剤（ICI）の臨床効果予測に関する研究

[1] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[2] 昭和大学臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学部門
[3] 昭和大学医学部内科学講座腫瘍内科学部門
[4] 昭和大学薬理科学研究センター
[5] 昭和大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野
[6] 昭和大学臨床薬理研究所臨床腫瘍診断学部門
鶴井　敏光[1,2,3]，細沼　雅弘[1,2,4]
宇高　結子[1,4]，鈴木梨沙子[3]
入口　菜々[3]，石黒　智之[3]
平澤　優弥[3]，大熊遼太朗[3]
下川　雅弘[3]，有泉　裕嗣[3]
堀 池　篤[3]，和 田　聡[5,6]
倉増　敦朗[2]，吉 村　清[2,3]
辻　まゆみ[4]，木内　祐二[1,4]
角田　卓也[5]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

7. L-アスパラギナーゼによる薬物相互作用の機序解明に向けたラットにおける投与方法の検討

[1] 昭和大学先端がん治療研究所
[2] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[3] 昭和大学薬理科学研究センター
[4] 昭和大学統括研究推進センター
[5] 昭和大学富士吉田教育部
長谷部友紀[1]，　西村　有希[2,3]
岩瀬万里子[2,3,4]，倉田　知光[2,3,5]
今村　知世[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

8. 自己免疫疾患患者に発症したニューモシスチス肺炎の死亡リスク因子

[1] 昭和大学大学院医学研究科法医学分野
[2] 昭和大学医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門
[3] 昭和大学大学院医学研究科リウマチ・膠原病内科学分野
清水　国香[1,2]，矢嶋　宣幸[3]
柳 井　亮[3]，若林　邦伸[3]
三輪　裕介[3]，松山　高明[1]

【発表内容掲載論文】
Cureus. 2024;**16**:e67749.

9. 関節リウマチ患者における生物学的製剤使用と経済的負担感の関係性の検討

昭和大学大学院医学研究科リウマチ・膠原病内科学分野
高 橋　良，矢嶋　宣幸

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

10. 日本人関節リウマチ患者 1,890 例を対象とした生物学的製剤の継続不良因子に関する網羅解析

[1] 昭和大学大学院医学研究科臨床薬理学分野
[2] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[3] 昭和大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野
[4] 昭和大学大学院医学研究科衛生学公衆衛生学分野
[5] 昭和大学臨床薬理研究所
[6] 昭和大学医学部薬理学講座臨床薬理学部門
[7] 昭和大学統括研究推進センター
吉澤　友里[1]，　水上　拓也[1]
細沼　雅弘[2]，　百　　賢 二[3]
諸星　北人[4]，　三輪　拓也[1]
龍　　家 圭[1,5]，井上由樹子[6]
三邉　武彦[1,7]，内田　直樹[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

11. ドナーミルクを使用した生後 24 時間以内の経腸栄養開始が超低出生体重児の短期予後に与える影響

昭和大学大学院医学研究科小児内科学分野
長谷部義幸，水野　克己

【発表内容掲載論文】
日母乳哺育会誌．印刷中.

12. 慢性期統合失調症患者における血清アディポカインと精神症状，抗精神病薬との関連

[1] 昭和大学大学院医学研究科精神医学分野
[2] 昭和大学大学院薬学研究科薬剤学分野
[3] 昭和大学医学部精神医学講座
[4] 昭和大学大学院薬学研究科臨床研究開発学分野
大野　泰裕[1]，齊藤　清美[2]
廣瀬　俊輔[1]，橘　　知 之[1]
杉田秀太郎[1]，宮保嘉津真[3]
肥田　典子[4]，真田　建史[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

13. （取り下げ）

14. 全身及び局所的酸化ストレスは，明らかな男性不妊原因がない不妊カップルの男性における精子異常と独立して関連している

[1] 昭和大学大学院医学研究科産婦人科学分野
[2] 昭和大学大学院医学研究科糖尿病・代謝・内分泌内科学分野
陳　　霖 稷[1]，森　　雄 作[2]
西井　彰悟[1]，坂本　美和[1]
山岸　昌一[2]，関沢　明彦[1]

【発表内容掲載論文】
J Clin Med. 2024;**13**:7158.

15. 日本における高齢者長期ケアに対する医療保険及び介護保険での不充分なニーズについての調査研究

[1] 昭和大学大学院医学研究科麻酔科学分野
[2] 昭和大学医療イノベーション学
[3] 自治医科大学医学部情報センター
[4] 茨城県西部メディカルセンター
石川　正樹[1]，大嶽　浩司[2]
石川　鎮清[3]，梶井　英治[4]
大江　克憲[1]

【発表内容掲載論文】
The Showa Medical University Journal. in press

16. 眼窩下壁骨折における骨折部の病理学的観察

昭和大学大学院医学研究科眼科学分野
嶌嵜　創平，恩田　秀寿

【発表内容掲載論文】
日眼会誌．2022;**126**:976–982.

17. トロッカーを使用する眼外鑷子ガイド変法による強膜内固定術

昭和大学大学院医学研究科眼科学分野
木佐貫祐揮，淺野　泰彦
友寄　英士，恩田　秀寿

【発表内容掲載論文】
Jpn J Ophthalmol. 2024;**68**:538–547.

18. 投球障害例の世代間における胸郭可動性の検討

[1] 昭和大学スポーツ運動科学研究所
[2] 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター
[3] 昭和大学大学院保健医療学研究科リハビリテーション分野
[4] 昭和大学藤が丘病院整形外科
阿蘇　卓也[1,2]，田村　将希[1,2]
野口　悠[3]，古屋　貫治[1,4]
三邉　武幸[1]，西中　直也[1,3,4]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

19. 65 歳以上の骨粗鬆症患者における色素上皮由来因子とサルコペニアについての研究

[1] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[2] 昭和大学医学部整形外科学講座
[3] 昭和大学大学院医学研究科糖尿病・代謝・内分泌内科学分野
[4] 昭和大学大学院医学研究科リハビリテーション医学分野
[5] 昭和大学大学院医学研究科整形外科学分野
中村　彰太[1,2]，山岸　昌一[3]
永井　隆士[4]，森　雄作[3]
岡野　市郎[2]，宮上　真[1,2]
工藤　理史[5]，稲垣　克記[2]
木内　祐二[1]

【発表内容掲載論文】
昭和医科大学雑誌．印刷中.

20. トリプルネガティブ乳癌における HER2 低発現の臨床病理学的特徴の解明

[1] 昭和大学大学院医学研究科臨床病理診断学分野
[2] 昭和大学大学院医学研究科乳腺外科学分野
[3] 昭和大学医学部臨床病理診断学講座
加藤　倫子[1]，増田　紘子[2]
小原　淳[3]，林　直輝[2]
矢持　淑子[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

21. ベラパミル錠の簡易懸濁・粉砕が薬物動態に及ぼす影響
～健康成人を対象とした薬物動態比較試験～

[1] 昭和大学大学院医学研究科臨床薬理学分野
[2] 昭和大学臨床薬理研究所
[3] 昭和大学統括研究推進センター
[4] 昭和大学大学院薬学研究科薬理学分野
[5] 昭和大学薬理科学研究センター
[6] 昭和大学大学院医学研究科衛生学公衆衛生学分野
[7] 昭和大学大学院薬学研究科臨床研究開発学分野
[8] 昭和大学大学院薬学研究科薬剤学分野
[9] 昭和大学薬学部社会健康薬学講座社会薬学部門
[10] 昭和大学薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門
熊谷　澄人[1]，三邉　武彦[1,2,3]
柴田　佳太[4,5]，水上　拓也[1,2]
諸星　北人[2,6]，龍　家圭[1,2]
山崎　太義[2,7]，竹ノ下祥子[1,2]
松川　駿介[8]，内田　直樹[1,2]
倉田なおみ[9,10]，肥田　典子[2,7]

【発表内容掲載論文】
J Clin Med. 2024;**13**:5969.

22. 塩化セチルピリジニウム（CPC）洗口液がデンチャープラーク内細菌叢に与える影響

[1] 昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
[2] 明海大学歯学部機能保存回復学講座クラウンブリッジ補綴学分野
[3] 昭和大学歯学部歯科補綴学講座歯科補綴学部門
[4] 昭和大学大学院歯学研究科口腔微生物学分野
田原　広子[1]，岩佐　文則[2,3]
逸見　百江[4]，深町はるか[4]
桑田　啓貴[4]，三 田　稔[1]
馬場　一美[1]

【発表内容掲載論文】
Cureus. 2024;**16**:e75357.

23. 全部床義歯の製作と食事指導による栄養状態への影響に関する探索的研究

[1] 昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
[2] 昭和大学歯学部歯科補綴学講座歯科補綴学部門
[3] 昭和大学大学院歯学研究科口腔機能管理学分野
[4] 昭和大学歯学部口腔健康管理学講座口腔機能管理学部門
酒向　遥香[1]，河田　蘭子[1]
安部　友佳[1]，楠本友里子[2]
松本　貴志[1]，横 井　匠[2]
畑中　幸子[3]，向井　友子[4]
原　真央子[1]，古屋　純一[3]
馬場　一美[1]

【発表内容掲載論文】
Cureus. 2024;**16**:e76215.

24. 睡眠時ブラキシズム患者由来 iPS 細胞を用いた網羅的遺伝子発現解析

昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
佐藤　太朗，大西　麻由
安部　友佳，馬場　一美

【発表内容掲載論文】
Int J Mol Sci. 2024;**25**:13141.

25. セリア安定化ジルコニア / アルミナナノ複合体（Ce-TZP/Al_2O_3）の表面粗さが歯肉接合上皮細胞の接着に及ぼす影響

[1] 昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
[2] 昭和大学大学院歯学研究科口腔生理学分野
[3] 昭和大学大学院歯学研究科歯周病学分野
[4] 明海大学歯学部機能保存回復学講座クラウンブリッジ補綴学分野
山森　庄馬[1]，浦野　絵里[1]
望月　文子[2]，相 澤　怜[3]
岩佐　文則[4]，山本　松男[3]
馬場　一美[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

26. マウス咀嚼運動における大脳皮質ニューロンの 2 光子カルシウムイメージング解析

[1] 昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
[2] 昭和大学歯学部口腔生理学講座
[3] 昭和大学大学院歯学研究科口腔生理学分野
片桐　崇史[1,2]，中山希世美[3]
望月　文子[3]，　壇辻　昌典[3]
井上　富雄[2]，　馬場　一美[1]
中村　史朗[3]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

27. 上顎無歯顎インプラント症例のデジタル印象採得におけるスキャン補助デバイスによる精度への影響の口腔内での評価

昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
芦田　圭介，田中　晋平
三 田　稔，馬場　一美

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

28. ジルコニア製 2 重冠に特有な維持力発現に関する基礎的検証および応用

[1] 昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
[2] 明海大学機能保存回復学講座クラウンブリッジ補綴学分野
[3] 昭和大学歯学部歯科補綴学講座歯科補綴学部門
吉澤　瑞真[1]，岩佐　文則[2]
高場　雅之[1]，大澤　昂史[3]
馬場　一美[1]

【発表内容掲載論文】
Cureus. 2024;16:e75705.

29. 関節円板の滑膜変性は変形性顎関節症の病態制御に寄与する

[1] 昭和大学大学院歯学研究科歯科矯正学分野
[2] 昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野
[3] 昭和大学大学院歯学研究科歯学教育学分野
[4] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[5] 昭和大学大学院歯学研究科口腔生化学分野
澁坂　和大[1]，根岸宗一郎[2]
前村　美希[2]，坂井　信裕[3]
吉 田　　寛[1]，細沼　雅弘[4]
中納　治久[1]，矢野　文子[5]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

30. （取り下げ）

31. 超硫黄分子は関節の恒常性維持と骨修復に寄与する

[1] 昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野
[2] 昭和大学大学院歯学研究科歯科矯正学分野
[3] 昭和大学大学院歯学研究科歯学教育学分野
[4] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[5] 昭和大学富士吉田教育部
[6] 昭和大学大学院歯学研究科口腔生化学分野
前村　美希[1]，澁坂　和大[2]
根岸宗一郎[1]，坂井　信裕[3]
細沼　雅弘[4]，宮本　洋一[5,6]
代田　達夫[1]，矢野　文子[6]

【発表内容掲載論文】
Redox Biol. 2025;81:103545.

32. 筋上皮細胞における低酸素曝露の影響の検索

[1] 昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野
[2] 昭和大学歯学部口腔外科学講座口腔腫瘍外科学部門
[3] 昭和大学歯学部口腔外科学講座顎顔面口腔外科学部門
金田一和香[1]，椋代　義樹[1]
渡邊　匡崇[1]，奈良　真希[1]
山田このみ[1]，安部　勇蔵[2]
朝倉眞莉子[3]，代田　達夫[1]

【発表内容掲載論文】
J Oral Maxillofac Surg Med Pathol. in press.

33. Hepcidin がもたらすラット口内炎治癒促進効果

[1] 昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野
[2] 日本大学歯学部生理学講座
田口　直渡[1,2]，佐 藤　　仁[1]
代田　達夫[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

34. 癌骨浸潤モデルにおける抗 RANKL 抗体と抗 PD-1/PD-L1 抗体の作用解析

[1] 昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野
[2] 昭和大学大学院歯学研究科歯科薬理学分野
[3] 昭和大学薬理科学研究センター
[4] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
趙　柏欽[1,2,3]，唐川亜希子[2,3]
細沼　雅弘[3,4]，畔津　佑季[2,3]
茶谷　昌宏[2,3]，高見　正道[2,3]
代田　達夫[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

35. 顔面領域の神経障害性疼痛における三叉神経節での interleukin（IL）-33 の役割の解明

[1] 昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野
[2] 日本大学歯学部生理学講座
池端　陽介[1,2]，佐藤　仁[1]
代田　達夫[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

36. 腫瘍タンパク質 D53（TPD53）は低悪性度口腔扁平上皮癌の細胞増殖・浸潤を増加させる

[1] 昭和大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学分野
[2] 昭和大学歯学部口腔外科学講座口腔腫瘍外科学部門
[3] 昭和大学歯学部口腔外科学講座顎顔面口腔外科学部門
渡邊　匡崇[1]，椋代　義樹[1]
金田一和香[1]，奈良　真希[1]
山田このみ[1]，安部　勇蔵[2]
朝倉眞莉子[3]，代田　達夫[1]

【発表内容掲載論文】
Biomedicines. 2024;**12**:2725.

37. 口腔細菌 *Streptococcus oralis* の菌体表層 5'-nucleotidase（Nuc）による免疫調節機構

[1] 昭和大学大学院歯学研究科障害者歯科学分野
[2] 昭和大学歯学部口腔微生物学講座
[3] 昭和大学大学院歯学研究科口腔微生物学分野
[4] 昭和大学大学院歯学研究科小児成育歯科学分野
中村　夏野[1,2]，森崎　弘史[3]
逸見　百江[3]，深町はるか[3]
黒澤　実愛[3]，船津　敬弘[1,4]
桑田　啓貴[3]

【発表内容掲載論文】
Biochem Biophys Res Commun. 2025;**744**:151206.

38. 集束イオンビーム―走査電子顕微鏡（FIB-SEM）を用いた成長板軟骨の三次元微細構造解析

[1] 昭和大学大学院歯学研究科歯科薬理学分野
[2] 日本電子株式会社
[3] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[4] 昭和大学薬理科学研究センター
[5] 昭和大学大学院歯学研究科歯学教育学分野
松島　英輝[1,2]，細沼　雅弘[3,4]
坂井　信裕[5]，高見　正道[1,4]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

39. 昭和大学藤が丘病院歯科・歯科口腔外科における医科歯科連携の実際

[1] 昭和大学藤が丘病院・病院歯科
[2] 昭和大学歯科病院医科歯科連携診療歯科
[3] 昭和大学歯科病院口腔機能管理科
[4] 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院・病院歯科
[5] 昭和大学藤が丘病院麻酔科
[6] 戸塚共立第二病院
安藤有里子[1,2]，桑澤　実希[1,3]
岡松　良昌[2,4]，五十嵐早紀[1]
林　真奈美[5]，渥美　広子[5]
高見智香恵[5]，横尾　紗耶[5]
濵口　聖大[5]，菊地　健太[5]
金田　有理[5]，丸岡　靖史[2,6]
岡安　理司[5]，桑迫　勇登[5]
古屋　純一[3]，Myers 三恵[2]

【目的】昭和大学藤が丘病院歯科・歯科口腔外科（以下当科）は横浜市の中核病院である昭和大学藤が丘病院に 1992 年に開設され，院内および院外から年間約 2,000 人の新来患者と，約 9,000 人再来患者が来院する．今回，当科の医科歯科連携，病診連携の実態について調査を行ったので報告する．

【対象と方法】2020 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに院内の各診療科，地域歯科診療所，医科診療所から紹介を受け，診察を行った患者を対象とした．

【結果】2020 年度新来患者数は 1,719 人，2021 年度新来患者数は 2,067 人，2022 年度は 2,049 人，2023 年度は 2,455 人であった．地域からの紹介件数はそれぞれ 600 人前後であったが，2023 年度は院内の医科歯科連携の強化のために地域からの紹介枠を減らし，386 人となった．院内の依頼では周術期口腔機能管理が最も多く，また口腔ケア，感染源精査依頼が増加傾向であった．

【考察と結論】当科では院内依頼のみならず地域の診療所からの紹介患者も受け入れている．今回，地域の診療所からの依頼は埋伏歯抜歯依頼や，地域では対応困難な全身管理対応の症例が多く，地域診療機関との病診連携は良好に機能していると思われる．院内依頼においては周術期口腔機能管理依頼が多く，歯科介入の重要性が理解されるようになったと考えられる．また近年，歯科疾患と全身疾患との関連性が明確になってきていることから，全身疾患への口腔感染症の影響が院内で周知されてきた可能性が考えられる．今後，周術期口腔機能管理の増加や逆紹介の増加など，さらなる医科歯科連携の強化および，地域との病診連携を図っていきたい．

40. Down 症候群児における乳歯萌出・全身発達・摂食の関連について

[1] 昭和大学大学院歯学研究科口腔衛生学分野
[2] 昭和大学歯学部口腔衛生学講座
久本　奈未[1]，渡邊　賢礼[1]
内海　明美[1]，石﨑　晶子[1]
刑 部　月[2]，大田　真実[2]
石川健太郎[2]，野田　和孝[2]
弘中　祥司[1]

【発表内容掲載論文】
Pediatr Dent J. 2025;**35**:100339.

41. 緩和ケア病棟を持たない急性期総合病院の薬剤師における緩和医療のコンピテンシーの開発

[1] 昭和大学大学院薬学研究科毒物学分野
[2] 国立国際医療研究センター病院薬剤部
渡邊　一史[1,2]，沼 澤　聡[1]

【発表内容掲載論文】
日緩和医療薬誌．印刷中．

42. 免疫関連有害事象（irAE）管理を目的としたPersonal health record（PHR）アプリの導入における動作確認試験の検討

[1] 昭和大学大学院薬学研究科がんゲノム医療薬学分野
[2] 昭和大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野
[3] 昭和大学横浜市北部病院内科
[4] 昭和大学薬学部薬学科 6 年
[5] 昭和大学横浜市北部病院薬剤部
[6] 昭和大学薬学部病院薬剤学講座
[7] 昭和大学横浜市北部病院看護部
[8] 昭和大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野

半田　智子[1]，　石田　博雄[2,3]
柿田　穂香[4]，　木村　祐子[5,6]
堀内　淳子[7]，　市倉　大輔[5,8]
縄田　修一[5,8]，藤田　健一[1]

【発表内容掲載論文】
昭和医科大学雑誌．印刷中.

43. セフカペンピボキシルによる抗 PD-1 抗体作用減弱に対する *Bifidobacterium longum* および *Bifidobacterium infantis* の改善効果の検討

[1] 昭和大学大学院薬学研究科薬理学分野
[2] 昭和大学臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学部門
[3] 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[4] 昭和大学薬理科学研究センター
[5] 昭和大学薬学部病院薬剤学講座
[6] 昭和大学医学部内科学講座腫瘍内科学部門
[7] 昭和大学大学院医学研究科臨床薬理学分野

船山　英治[1,2]，　細沼　雅弘[2,3,4]
磯部　順哉[2,5]，　豊田　仁志[2,3]
鶴井　敏光[2,3,6]，丸山　祐樹[2,3]
甘利　泰伸[2,7]，　木内　祐二[3,4]
野部　浩司[1]，　吉 村　清[2,6]

【発表内容掲載論文】
Biomed Pharmacother. 2025;**182**:117749.

運 営 担 当

医学部
解剖学講座肉眼解剖学部門
生理学講座生体制御学部門
薬理学講座臨床薬理学部門
医学教育学講座
内科学講座緩和医療科学部門
外科学講座呼吸器外科学部門
外科学講座小児外科学部門
整形外科学講座
リハビリテーション医学講座
放射線医学講座放射線治療学部門

歯学部
歯科理工学講座
歯科矯正学講座
歯科保存学講座総合診療歯科学部門

薬学部
臨床薬学講座感染制御薬学部門
臨床薬学講座がんゲノム医療薬学部門